

大学院特別セミナー

第20回グローバルCOE講演会共催

歯と骨の分子疾患科学の国際教育研究拠点
ーデント・メドミクスのインテリジェンスハブー

講師：竹田 秀先生

慶応義塾大学医学部腎臓内分泌代謝内科
内分泌代謝ネットワーク医学講座
特別研究准教授

日時：平成21年12月3日（木） 11:00～12:00

場所：医科新棟 地下1階 臨床講堂1

演題：『骨から全身へ
ー臓器間ネットワークの内分泌的アプローチー』

2000年に脂肪から分泌されるレプチンが視床下部や自律神経系を介して骨代謝調節を行うこと、すなわち「脳が骨を調節すること」を、我々が見出して以来、内分泌学の概念が大きく変遷を遂げた。すなわち、これまでその関連が想像だにされていなかった臓器同士が有機的な連携を有することが明らかとなり、その後、現在に至るまで幅広い領域において内分泌・代謝の恒常性維持に臓器間のネットワークが重要であることが明らかにされつつある。現在、我々は、この臓器間ネットワークの概念をさらに発展させ、その臨床的意義についても検討を進めており、本セミナーで概説したい。

問合せ先：整形外科学分野 四宮謙一
Tel:03-5803-5271